

# 改正薬事法の影響に対する 患者の意識調査

## チャート集

2009年5月調査実施

(2009年6月5日作成)

## 1. 調査概要

- (1) 調査目的
- (2) 調査設計・回収状況
- (3) 調査項目
- (4) 調査主体
- (5) 実施調査機関

## 2. 回答者属性

## 3. 調査結果(単純集計)

## 4. 調査結果(クロス集計)

---

# 1. 調査概要

## (1) 調査目的

2009年6月から施行される「改正薬事法」による影響をどう評価しているか等を調べ、医療機関を受診した患者の市販薬使用に対する意識を明らかにする。

## (2) 調査設計・回収状況

[調査対象]	この1年間に医療機関を受診した患者
[調査期間]	2009年5月15日（金）～5月18日（月）
[調査方法]	インターネット調査
[依頼方法]	電子メール
[依頼回数]	1回
[有効配信数]	1,706名
[アクセス数]	1,203名
[回答者数]	1,167名（有効回答患者数 996名）
[アクセス者回答率]	97.0%

## (3) 調査項目

- ・回答者属性（性別、年齢、居住地、受診した医療機関の種別、受診した診療科、受診した診療科数）
- ・改正薬事法に関わる事項の意見

## (4) 調査主体

株式会社プラメド（自主企画調査）

## (5) 実施調査機関

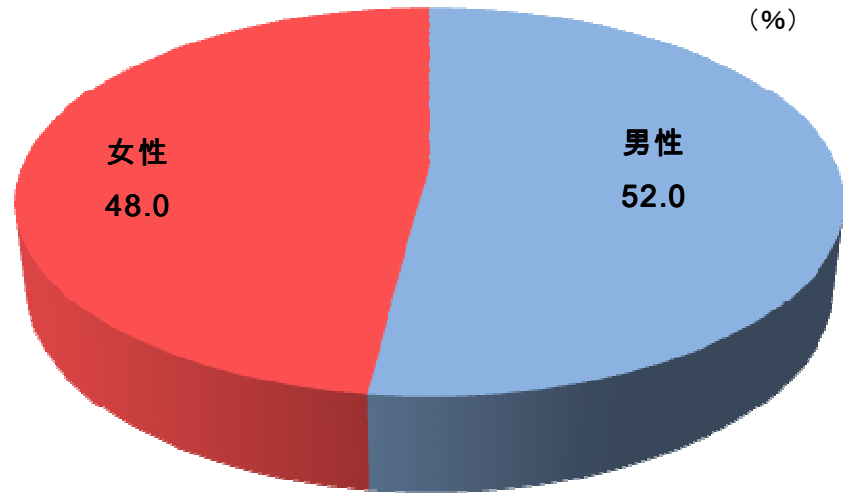
（企画設計）株式会社プラメド  
（実査運営）株式会社インテージ・インタラクティブ

---

## 2. 回答者属性

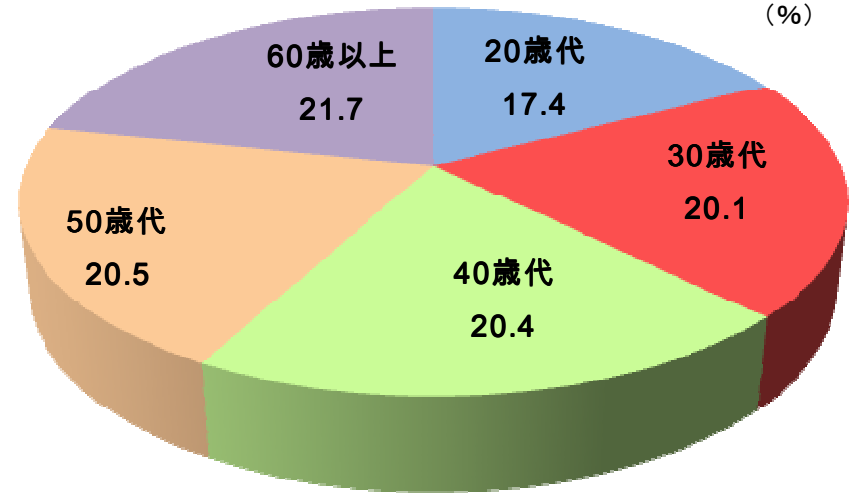
# 回答者属性 (性別・年齢)

性別  
(N=996)



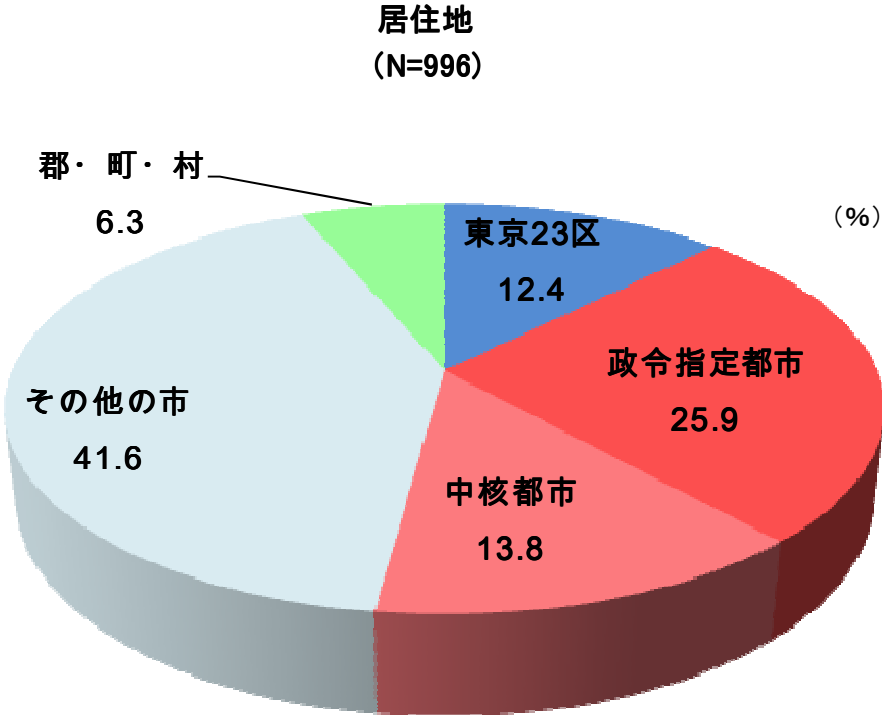
男性	n=518
女性	n=478

年齢  
(N=996)



20歳代	n=173
30歳代	n=200
40歳代	n=203
50歳代	n=204
60歳代	n=216

# 回答者属性（居住地）

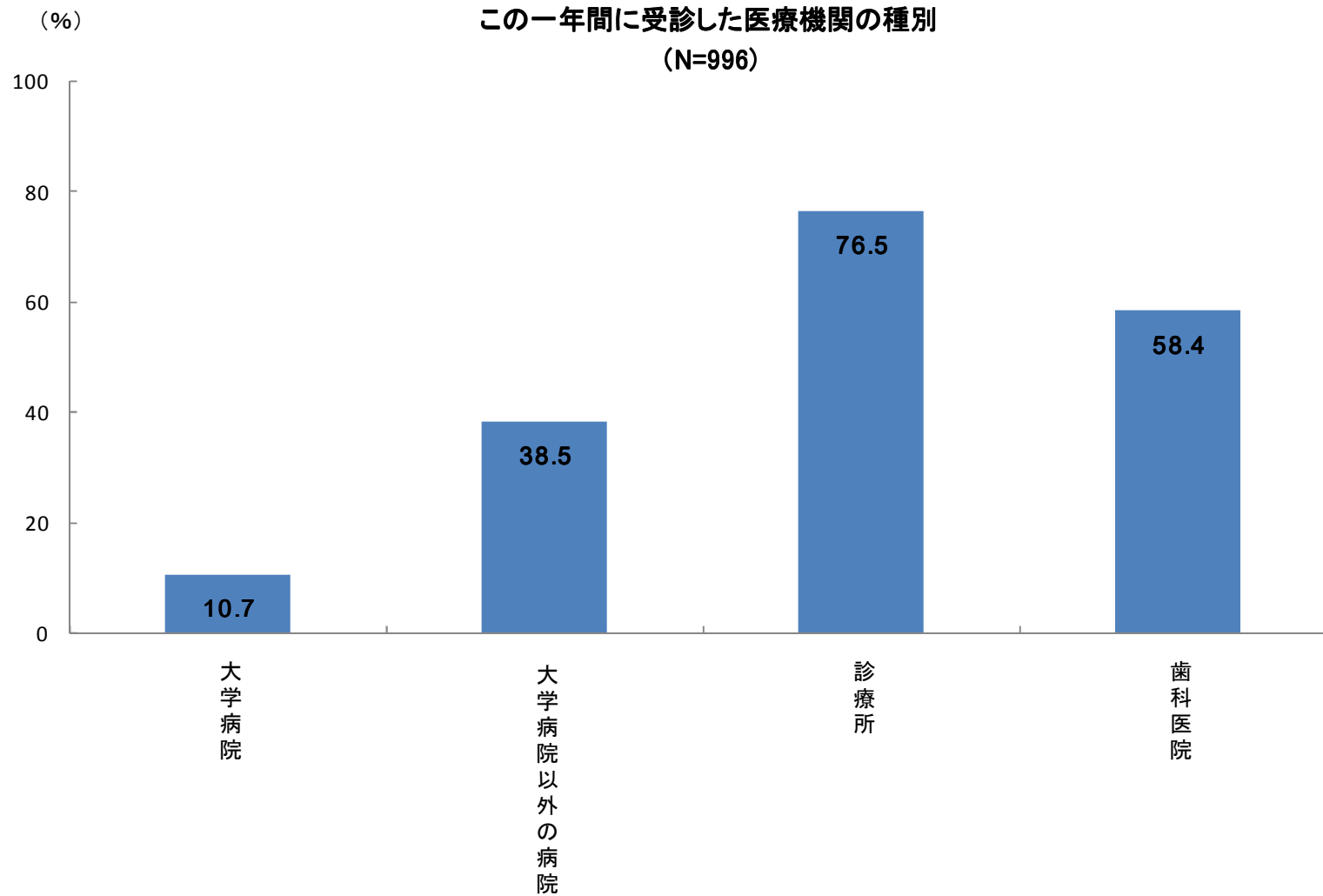


政令指定都市（札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、岡山市、北九州市、福岡市）

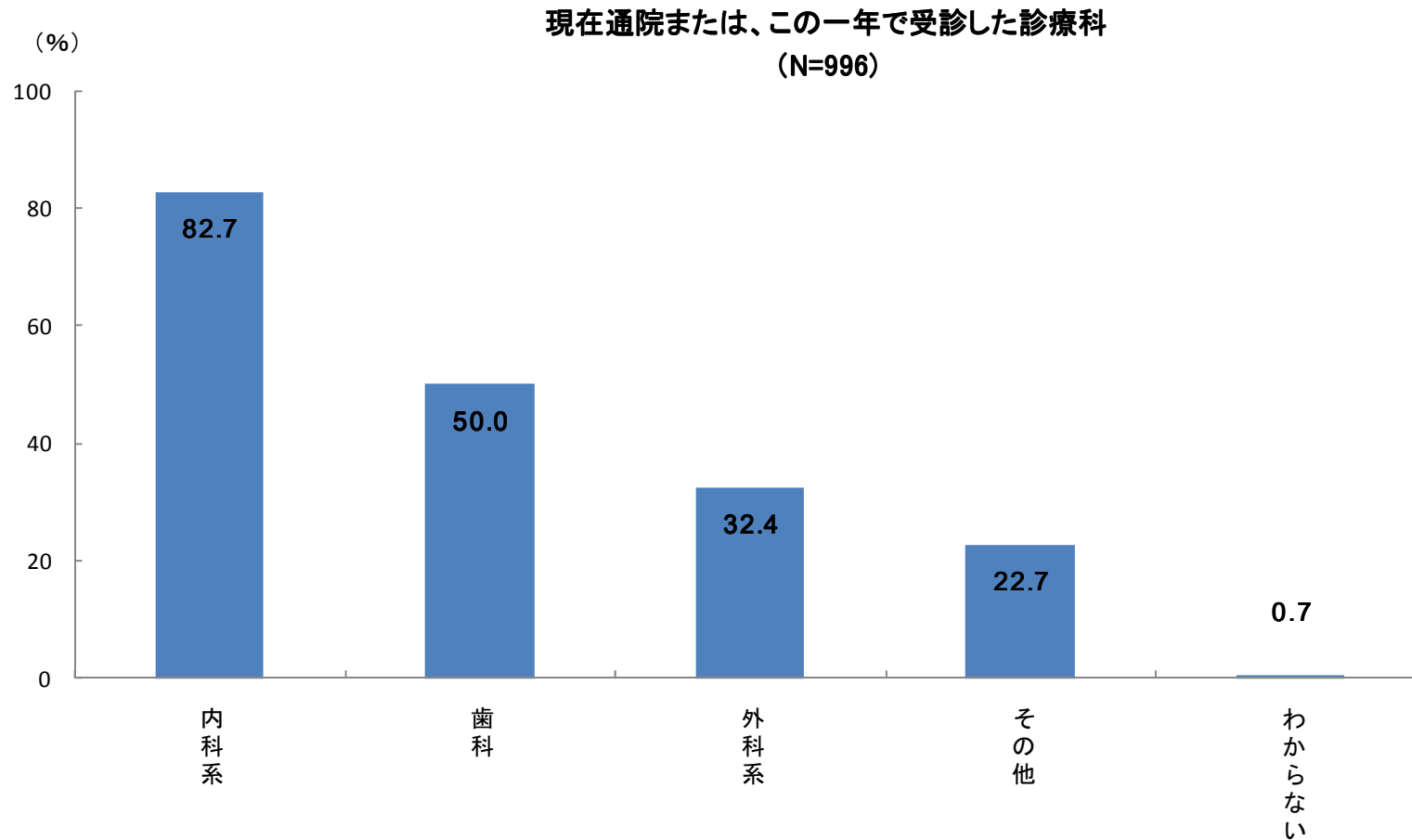
中核都市（函館市、旭川市、青森市、盛岡市、秋田市、郡山市、いわき市、宇都宮市、川越市、船橋市、柏市、横須賀市、相模原市、富山市、金沢市、長野市、岐阜市、豊橋市、豊田市、岡崎市、高槻市、東大阪市、姫路市、西宮市、奈良市、和歌山市、倉敷市、福山市、下関市、高松市、松山市、高知市、久留米市、長崎市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市）



# 回答者属性（受診した医療機関の種別）



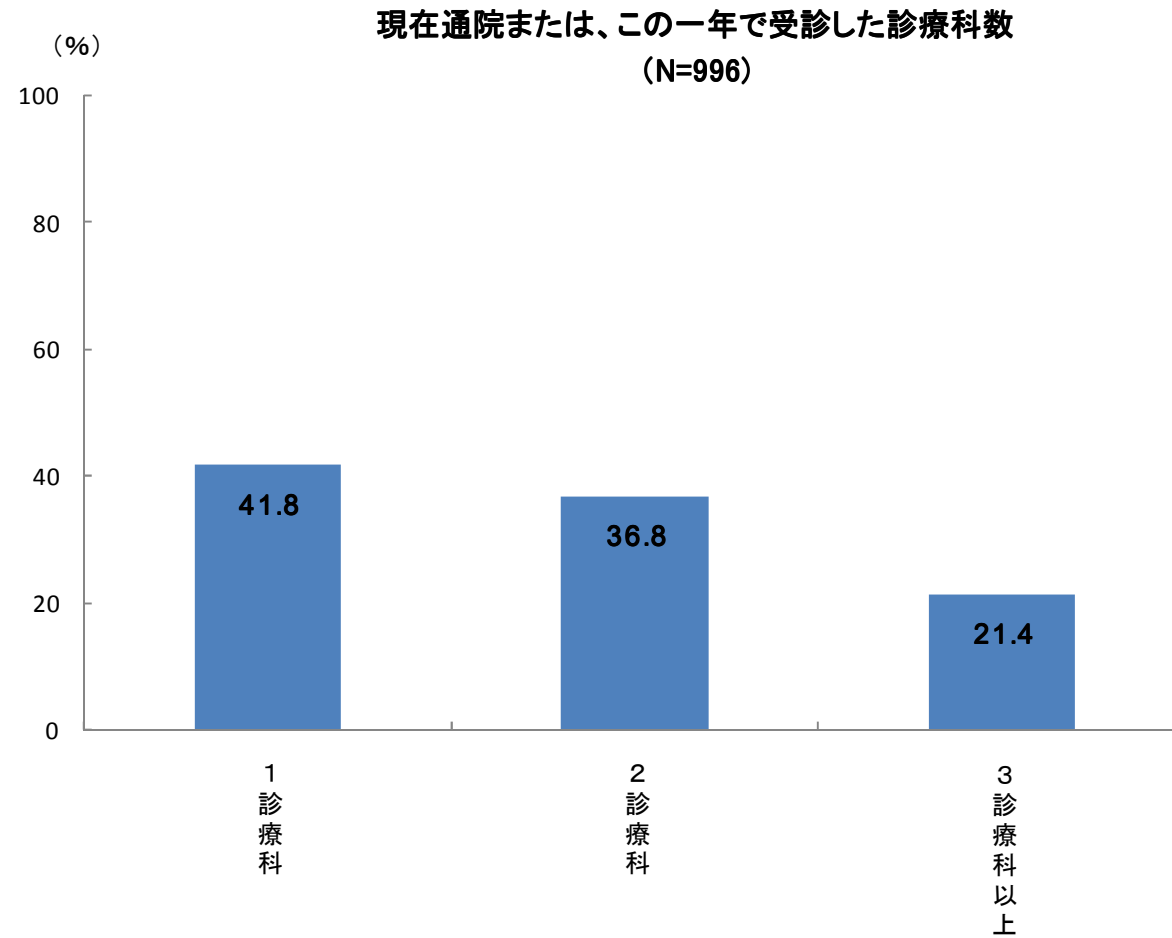
# 回答者属性（受診した診療科）



内科系（内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 内分泌・代謝内科 糖尿病科 血液内科 腎臓内科 神経内科  
膠原病・アレルギー科 小児科）

外科系（一般外科 消化器外科 呼吸器外科 心臓血管外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 産婦人科）

# 回答者属性（受診した診療科数）



---

## 3. 調査結果（単純集計）

# 改正薬事法施行と評価

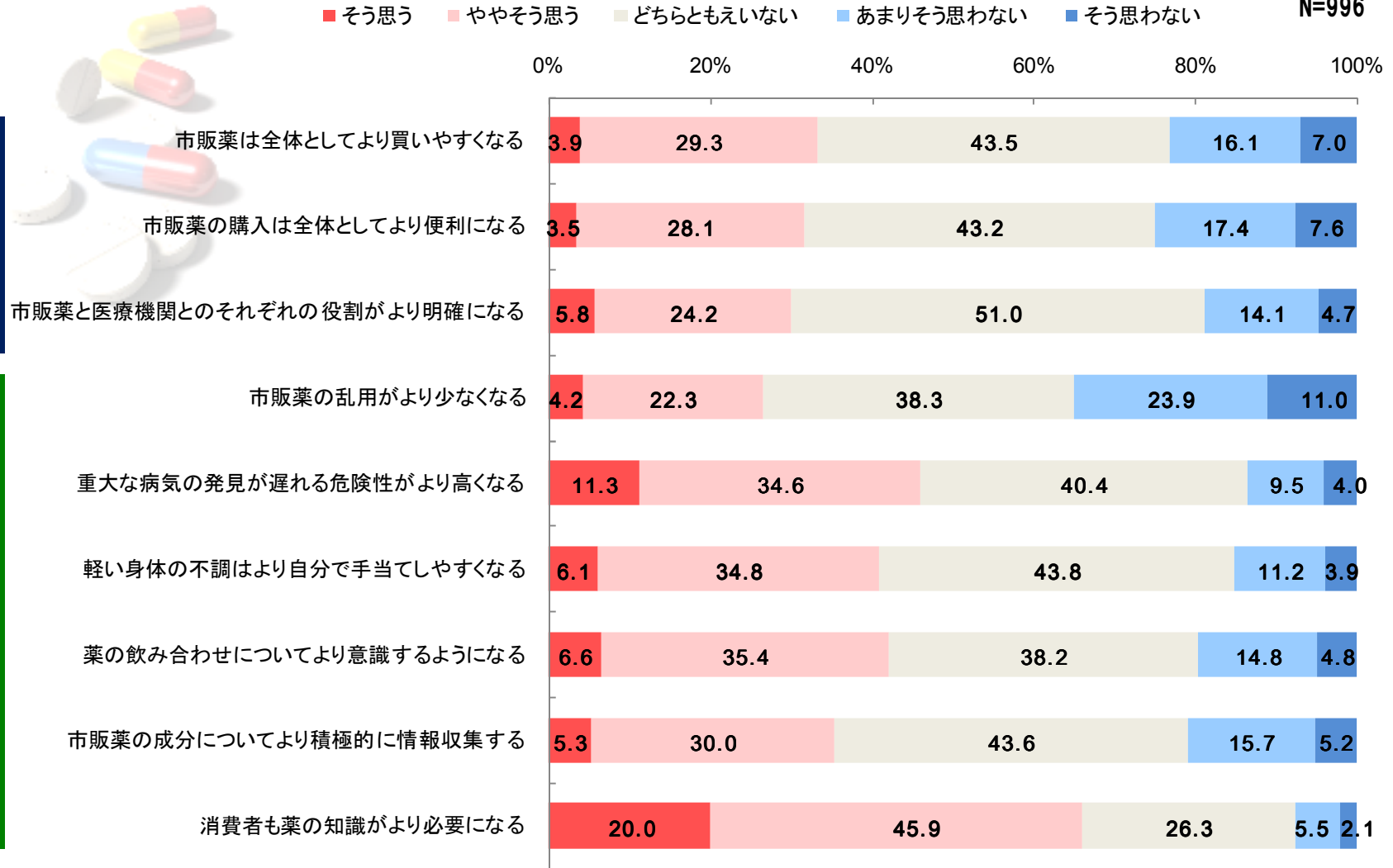
N=996

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらともえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

販売制度の内容

市販薬の利用



---

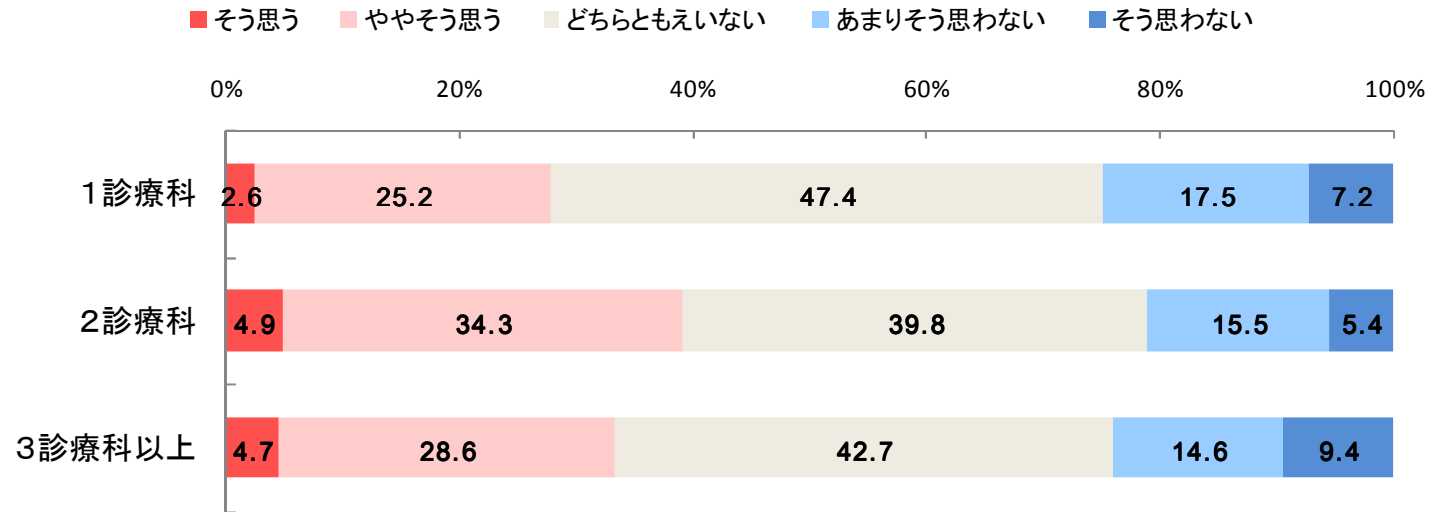
## 4. 調査結果（クロス集計）

### － 受診した診療科数別 －

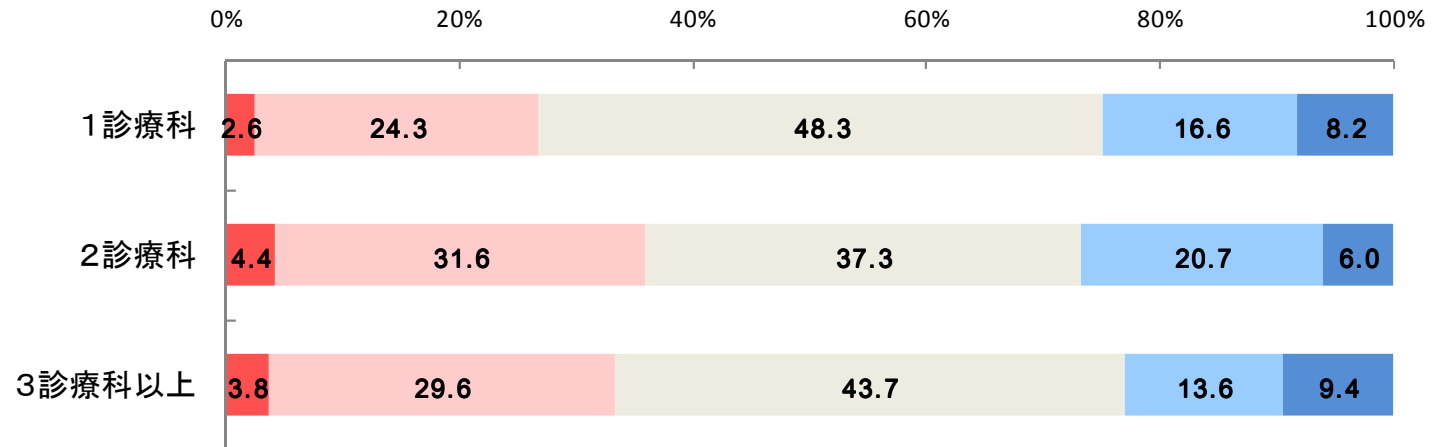
# 改正薬事法施行と評価（販売制度の内容）－ 1

1 診療科：n=416  
 2 診療科：n=367  
 3 診療科以上：n=213

市販薬は全体として  
より買いやすくなる



市販薬の購入は全体として  
より便利になる

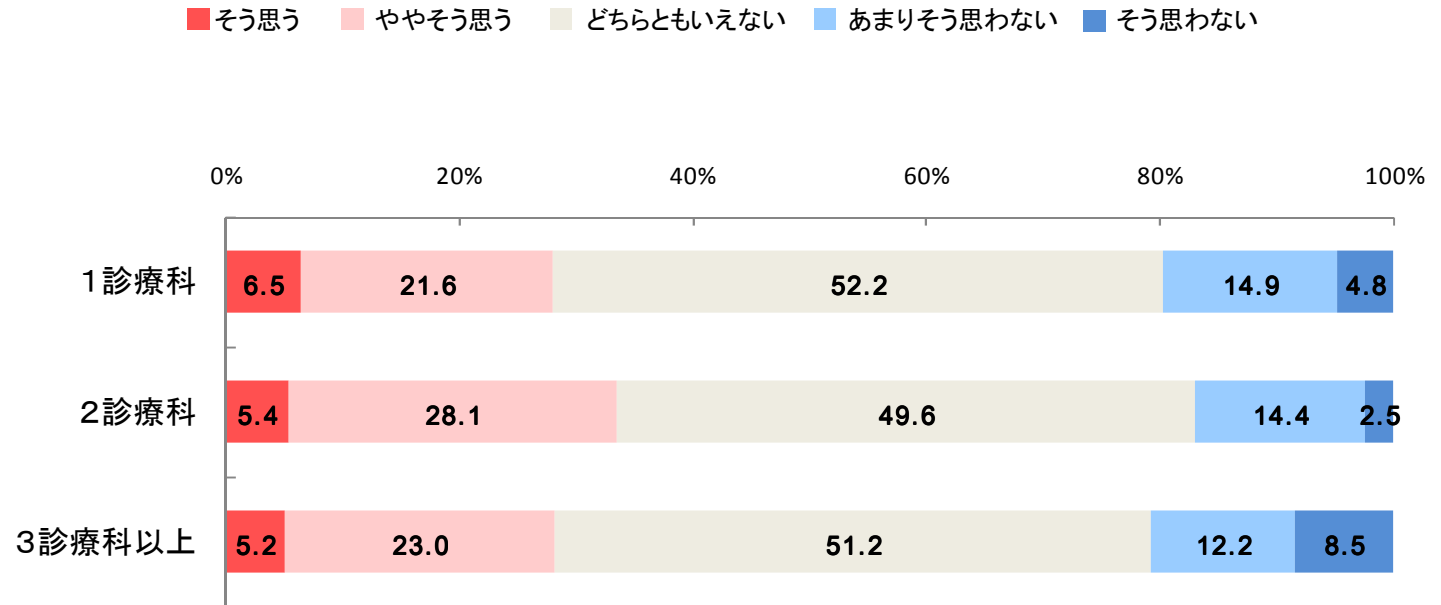


# 改正薬事法施行と評価（販売制度の内容）－ 2

1 診療科 : n=416  
 2 診療科 : n=367  
 3 診療科以上 : n=213



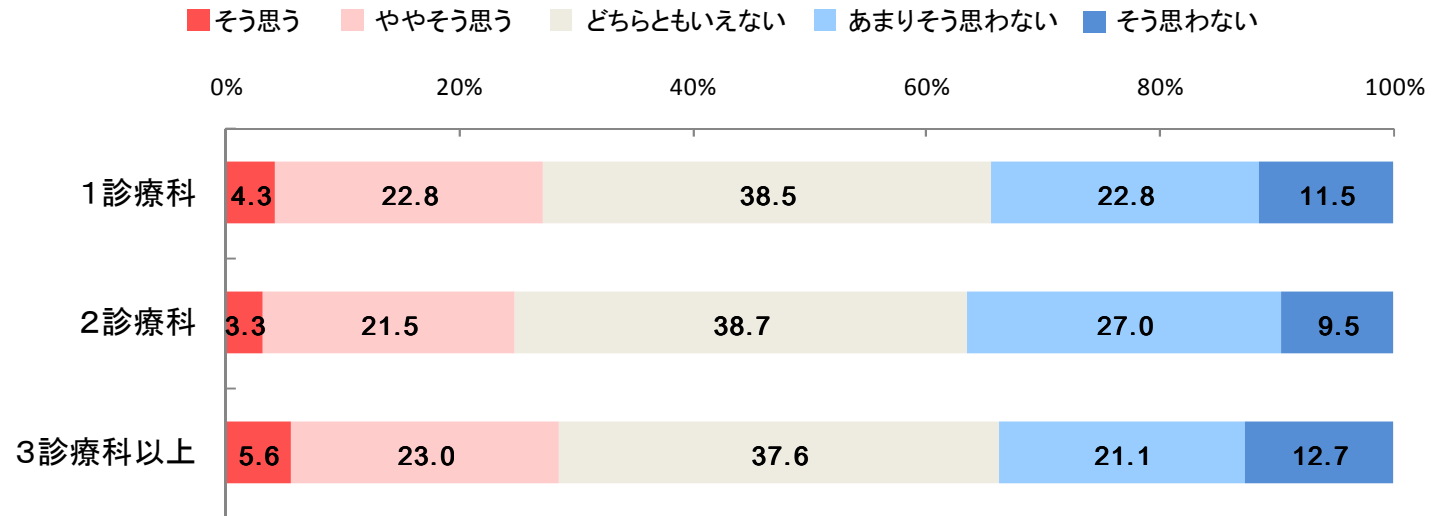
市販薬と医療機関との  
 それぞれの役割が  
 より明確になる



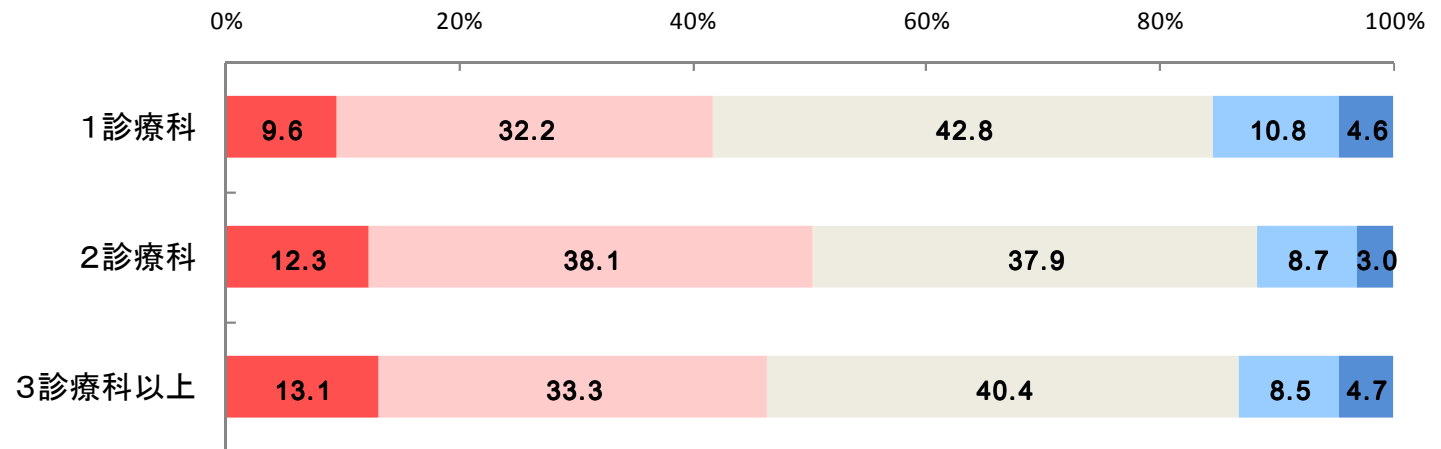
# 改正薬事法施行と評価（市販薬の利用）－ 1

1 診療科：n=416  
 2 診療科：n=367  
 3 診療科以上：n=213

市販薬の乱用が  
より少なくなる



重大な病気の発見が  
遅れる危険性が  
より高くなる

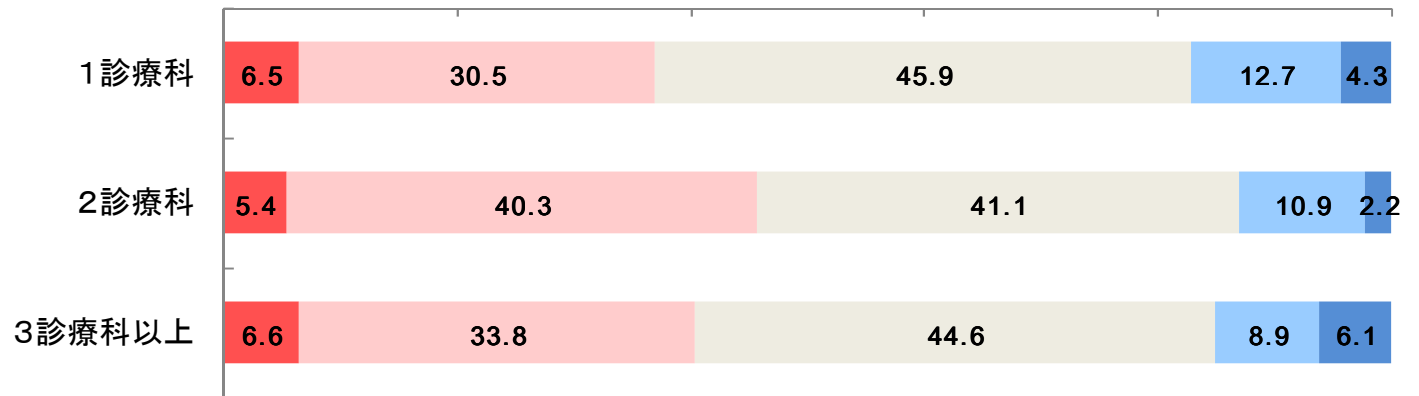


# 改正薬事法施行と評価（市販薬の利用）－ 2

1 診療科 : n=416  
 2 診療科 : n=367  
 3 診療科以上 : n=213

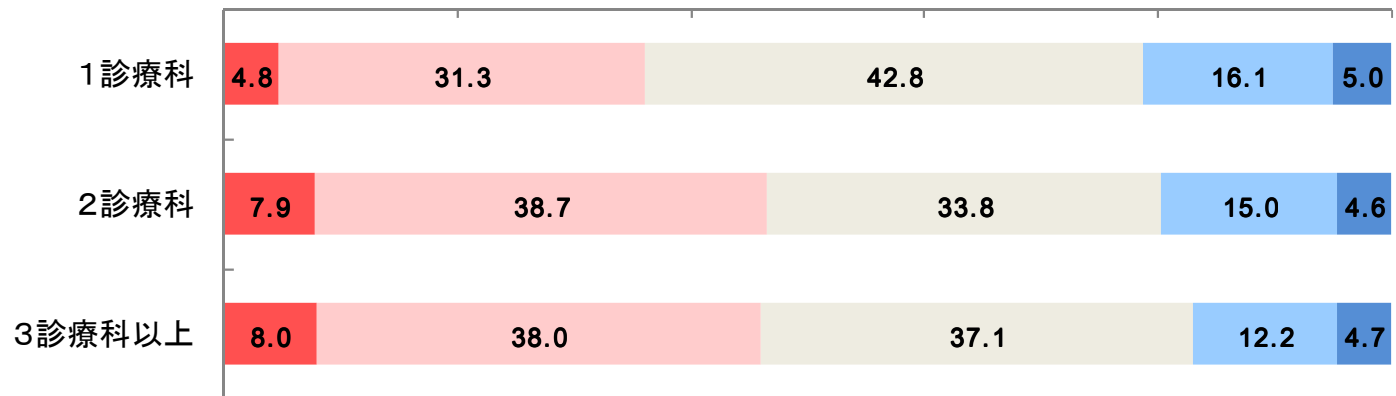
軽い身体の不調は  
 より自分で手当て  
 しやすくなる

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



薬の飲み合わせについて  
 より意識するようになる

0% 20% 40% 60% 80% 100%

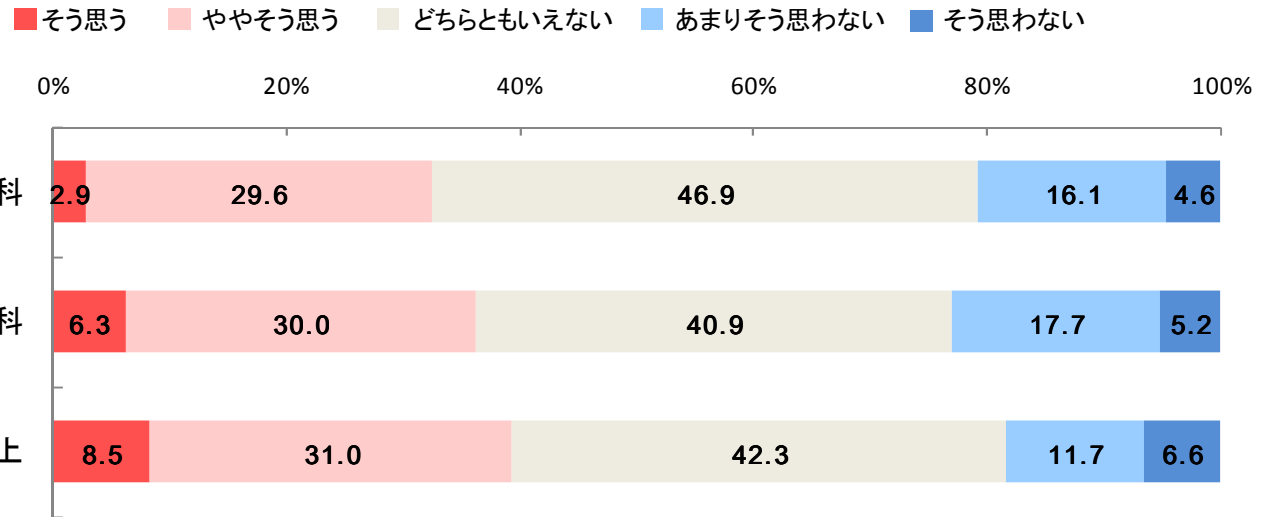


# 改正薬事法施行と評価（市販薬の利用）－ 3

1 診療科 : n=416  
 2 診療科 : n=367  
 3 診療科以上 : n=213



市販薬の成分について  
 より積極的に情報収集する



消費者も薬の知識が  
 より必要になる

